

# 長野市民日記

十一月八日(火)

西澤尚紘

No. 003

今日、アメリカはアリゾナ州の片側通行の道をスバル製軽トラックで走っていた。道の両側は見渡すかぎりの砂漠で、サボテンと岩ばかりだった。

すると後ろからブオーっと真紅のランボルギーニが寄ってきて私の運転する車を追い抜いていった。片側通行なのに!!

私はカチンときた。「俺の前を何人たりとも走らせはしねく!!」と、いうかこの日本製及びスバル製軽トラの性能をナメるんじゃないよ!!」と思った。

私はギアを三速から五速に切り換えランボルギーニを左側から(アメリカなので)抜き返しにかかった。瞬時にして軽く(時速120km)はでた。「ふ、さすがはスバルのエンジン、その昔ゼロ戦を作っていただけのことはある:」と我ながら感心した。

が、次の瞬間ヤツは推定(時速380km)をだしはるか彼方にいつてしまった。

私はくやくしくてしようがなかった。